

国語科学習指導案(本時案) 1学年

単元名『ひらがな あつまれ』

平成30年8月24日(金) 第2校時
 授業会場 1年東組教室
 1年東組 男子20名 女子18名 計38名
 指導教官
 授業者

1 本時の位置 (全2時間扱い中の第1時)

次時：みつけたことばをつなげて、しりとりで遊ぶ。

2 本時の主眼

たくさんのことばを知り、ひらがなを書くのが楽しい子どもたちが、隠れていることばを見つける場面で、言葉の種類や文字数に注目して、ひらがなのまとまりを抜き出すことやプリントに書いてまとめたりすることを通して、ひらがなに親しみながらたくさんのことばを書くことができる。

3 指導上の留意点

・ICTを使う際、児童が使いやすいように手の届く位置にしたり、踏み台を用意したりする。

4 本時の展開

段階	学習活動	予想される児童の反応	欄	指導・援助と評価
導入	1 たて5×よこ5の表にかくれている食べ物をみつける練習問題をやる。	<ul style="list-style-type: none"> ・りんご ・めろん ・すぐわかった ・これはかんたん ・ななめもあった 	7	<p>「この表の中に隠れているたべものを見つけて書いてみよう」</p> <p>○子どもが自分の力でみつけることができるように教師はまずはひとりで考える時間を設ける。</p> <p>「どんな食べ物がみつけれられたかな」</p> <p>○前に出て、児童に答えてもらう⇒ICTの画面にペンで記す。</p>
	2 どのように見つけたか話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ふつうにあった ・読んでみたよ ・○で囲ったよ ・上から下に読んだ ・左から右に読んだ ・ななめもあったよ ・右から左のことばもあったよ ・それもいいの 	7	<p>「どうやってみつけたかな」</p> <p>○子どもたちがことばを見つけることができるように、教師はどんなふうにすれば見つけられるか考える場を設ける。</p> <p>○子どもたちが、公平に楽しむことができるように教師は共通のルールを確認するよう、話し合いの場を設け、黒板に書く。</p>
展開	3 話し合ったことを使って、教科書の表の中の言葉を見つけたら。	<ul style="list-style-type: none"> ・いっぱいあるね ・たてとよこはすぐ見つけられるよ ・ななめがむずかしい ・○がかぶってぐちゃぐちゃになっちゃうね ・同じ文字使ってもいいかな 	15	<p>○子どもが見つけたことばを書いて残し、見つけた分が目に見えるように、教師はプリントを用意する。</p> <p>「みつけたものをプリントにかいてみよう」</p> <p>○子どもが見つけられなくて飽きてしまわないように、教師は机間指導で、ヒントを与える。</p>
	4 みつけたものを全体で発表し合い、見つけられなかったことばをプリン	<ul style="list-style-type: none"> ・やかん ・いちねんせい ・とけい ・そら 	13	<p>「どのくらいことばをみつけたかな」</p> <p>○次時の活動で使うことばが増えるように見つけたものを教え合い、ことばを増やす。</p>

学習問題 かくれていることばをみつけよう

学習課題 言葉の種類や文字数に注目して、ひらがなのまとまりを抜き出せばよさそうだ

<p>終末</p>	<p>トに書き足す。</p> <p>5本時の追究を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・さんぽ ・たくさんみつけたよ ・こんなにあった 	<p>2</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>評価：工夫したことばを見つけ、正しいひらがなで書いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発言、取り組み、プリントから </div> <ul style="list-style-type: none"> ○プリントを回収する。 ○次時の活動につなげる発言で終わる。
-----------	------------------------------------	--	--